News Release

2026 年 11 月 24 日

欧州から欧州へ：BASF、CATL へのバッテリー材料の供給を開始

BASF（本社：ドイツ・ルートヴィッヒスハーフェン）は、ドイツ・シュヴァルツハイデの製造工場から、バッテリー技術の世界的マーケットリーダーである寧徳時代新能源科技股份有限公司（Contemporary Amperex Technology Co., Limited、以下 CATL）への高性能な正極材（CAM）の出荷を開始しました。また BASF は、中国・長沙にある自社のバッテリー材料製造工場から、CATL の本拠地である中国市場でも同社への供給を行っています。これにより、世界の主要なバッテリー市場で顧客に対応できる能力も裏付けています。

今回の出荷は、BASF と CATL が 2025 年 7 月に締結した正極材に関するグローバル枠組み契約に基づくものです。両社は契約締結以降、部門や地域の垣根を越えて緊密に連携し、製品開発から供給へと協業を進めてきました。両社のチームは、CATL のバッテリー技術におけるリーダーシップと、BASF のバッテリー材料に関する専門知識および現地生産体制を組み合わせて、CATL の要件に合わせた正極材を開発し、ドイツでの生産へと移行させました。今回の成果は、BASF が正極材に戦略的に注力し、顧客との長期契約を着実に履行していく姿勢を示すものです。

BASF バッテリーマテリアルズ事業本部プレジデントであるダニエル・シェーンフェルダーは、次のように述べています。「CATL との協業において、次の重要な節目を迎えられたことを誇りに思います。今回の初出荷は、開発、品質認定、生産、供給の各分野で両社のチームが緊密に連携した成果です。CATL と BASF が互いの強みを補完し合っている

Media Relations Battery Materials
Sarah Katharina Müller
Phone: +49 173 3099
sarah-katharina.mueller@basf.com

BASF SE
67056 Ludwigshafen
www.basf.com
presse.kontakt@basf.com

こと、そして実行力、スピード、機敏性を共に重視していることの表れでもあります。これは今後の協業に向けた確かな基盤となるとともに、欧州のバッテリー産業に対する当社の確信をいっそう強めるものです。」

※このプレスリリースの内容および解釈については英語のオリジナルが優先されます。

■BASF バッテリーマテリアルズ事業本部について

BASF のバッテリーマテリアルズ事業本部は、リチウムイオン電池向けの先進的な正極材（CAM）のグローバルリーダーです。世界有数のセルメーカーや OEM プラットフォームに、それぞれのニーズに応じた高性能な正極ソリューションを提供しています。業界をリードする研究開発基盤とイノベーションへの情熱を活かして、お客様の成功を支える独自のソリューションを開発し、電動化社会への移行を後押ししています。主要地域に展開する生産・研究開発拠点を通じて、高品質な材料の安定供給と、パートナーへの地域に根ざしたサポートを実現しています。これにより、世界中のお客様に、より的確なサービスを提供しています。詳細は、https://www.battery-materials.basf.com をご覧ください。

■BASF について

BASF（ビーエーエスエフ）は、ドイツ ルートヴィッヒスハーフェンに本社を置く総合化学会社です。私たちは、持続可能な将来のために化学でいい関係をつくることを企業目的とし、経済的な成功とともに環境保護と社会的責任を追求しています。また、お客様のグリーントランスフォーメーションを可能にする、選ばれる化学会社になるという意欲的な目標を掲げています。全世界で約 95,000 人の社員を有し、世界中のほぼすべての産業に関わるお客様に貢献しています。ポートフォリオは、コア事業の事業セグメント（ケミカル、マテリアル、インダストリアル・ソリューション、ニュートリション＆ケア）、スタンドアローン事業の事業セグメント（サーフェステクノロジー、アグロソリューション）から成ります。2025 年の BASF の売上高は約 600 億ユーロでした。BASF 株式はフランクフルト証券取引所（BAS）に上場しているほか、米国預託証券（BASFY）として取引されています。BASF の詳しい情報は https://www.basf.com/global/en.html をご覧ください。